冷媒管ｻｲｽﾞ表

記号	液管ｻｲｽﾞ	ｶﾞｽ管ｻｲｽﾞ	記号	液管ｻｲｽﾞ	ｶﾞｽ管ｻｲｽﾞ
①	φ6.35	φ12.7	⑤	φ12.7	φ25.4
②	φ9.52	φ15.88	⑥	φ12.7	φ28.58
③	φ9.52	φ19.05	⑦	φ15.88	φ28.58
④	φ9.52	φ22.2	⑧	φ19.05	φ31.75

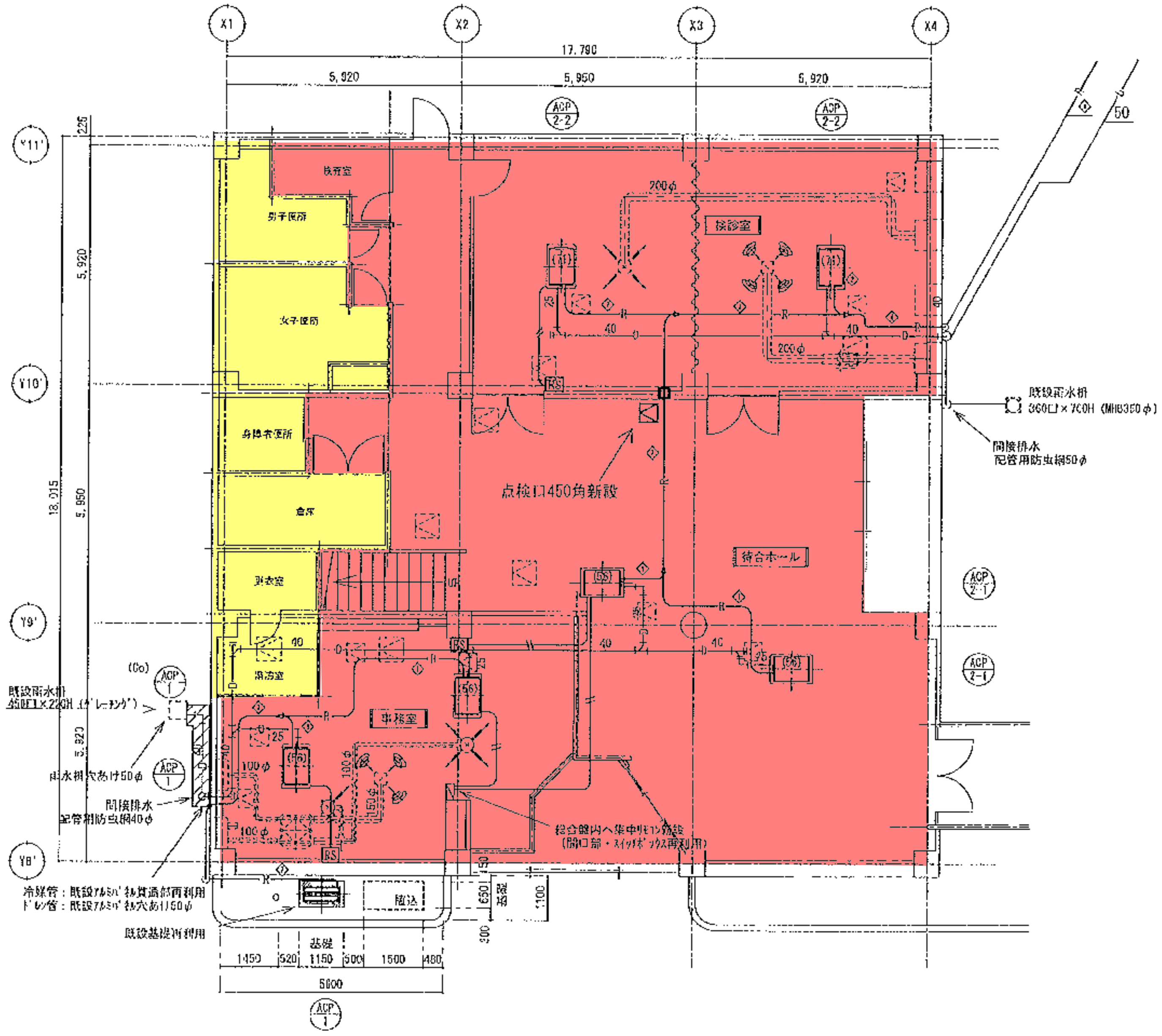
※機器間の渡り配線は冷媒管共巻きとする。
※既内ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ及び配線管は再利用とする。
※既設室内機天井開口部は再利用とする。
※室内機は既設電源線再接続とする。

凡例

1. ‐‐‐‐‐‐‐‐ （点線）は既設を示す。
2. ──── （実線）は新設を示す。
3. ──R── （実線）は冷媒配管を示す。サイズ左記図参照
4. ──D‐‐‐ （実線）はドレン配管VP25, VP40, VP50を示す
5. ──//── （実線）斜線ありはリモコン線を示す。
6. RS リモコンを示す。
7. ▨ コンクリート解体復旧を示す。
8. ⊠ コア穴あけ。
9. ☐ 既設貫通部再利用を示す。

🟥 改修必須

🟨 改修の有無は提案による



1階 平面図 1/150

完成図

中央冷熱株式会社 静岡市駿河区曲金５丁目１７番５号 TEL ０５４－２８４－７３７３	記事	承認	設計	作図	SCALE A3:1/150	工事件名 令和５年度 駿健第１号 長田保健福祉センター空調改修工事	No. AC-01
					DATE 2024.2	図面名 １階 平面図	

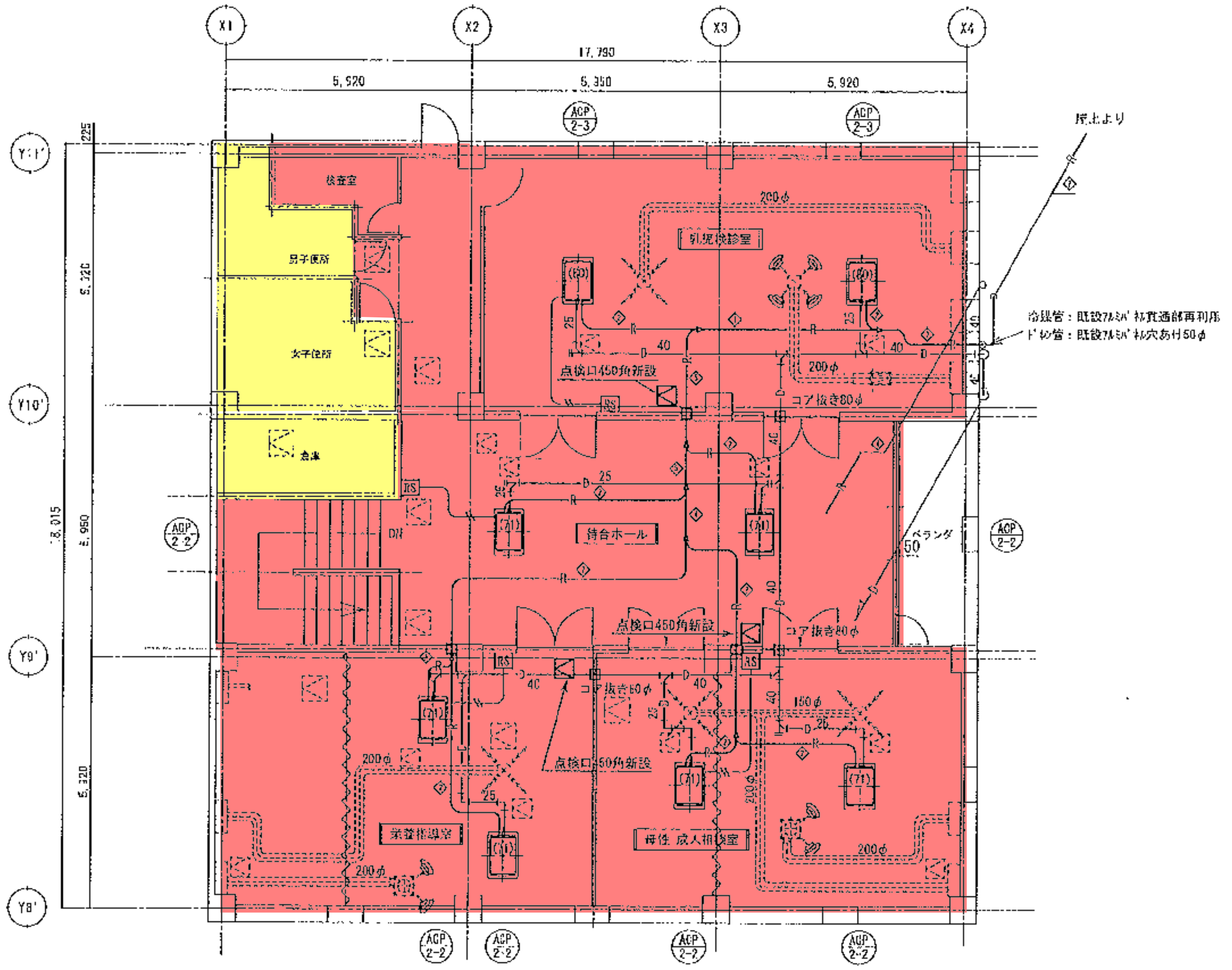
冷媒管ｻｲｽﾞ表					
記号	液管ｻｲｽﾞ	ｶﾞｽ管ｻｲｽﾞ	記号	液管ｻｲｽﾞ	ｶﾞｽ管ｻｲｽﾞ
①	φ6.35	φ12.7	⑤	φ12.7	φ25.4
②	φ9.52	φ15.88	⑥	φ12.7	φ28.58
③	φ9.52	φ19.05	⑦	φ15.88	φ28.58
④	φ9.52	φ22.2	⑧	φ19.05	φ31.75

※機器間の渡り配線は冷媒管共巻きとする。
※壁内ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ及び電線管は再利用とする。
※既設室内機開口部は再利用とする。
※室内機は既設電源線再接続とする。

凡例
1. - - - - - （点線）は既設を示す。
2. ―――― （実線）は新設を示す。
3. ――R―― （実線）は冷媒配管を示す。サイズ左記図参照
4. ――D―― （実線）はドレン配管VP25.VP40.VP50を示す
5. ――//―― （実線）斜線ありはリモコン線を示す。
6. RS リモコンを示す。
7. ▨ コンクリート躯体復旧を示す。
8. ⊠ コア穴あけ。
9. □ 既設貫通部再利用を示す。

🟥 改修必須

🟨 改修の有無は提案による



2階 平面図 1／150

完成図

中央冷熱株式会社
静岡市駿河区曲金6丁目17番6号　TEL 054−284−7373

記事	承認	設計	作図	SCALE A3:1/150	工事件名 令和5年度 駿健第1号 長田保健福祉センター空調改修工事	No. AC-02
				DATE 2024.2	図面名 2階 平面図	